

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	令和5年度第6回戸田市外部評価委員会
開催日時	令和5年9月22日(金)午前10時00分 ~ 午前10時40分
開催方法	Web会議
委員長等氏名	委員長 佐藤 徹                      副委員長 長野 基
出席者氏名 (委員)	委員 興松 敬史                      委員 石田 真由美 委員 宮崎 仁美                      委員 芳賀 良 委員 長谷川 孝雄
欠席者氏名 (委員)	無し
説明のため 出席した者	無し
事務局	山本課長 石嶋主幹 北田副主幹 野本主任
議 題	(1) 答申書(案)について (2) 今後のスケジュールについて
会議の経過 及び 会議結果	別紙のとおり
会議資料	次第 【資料1】答申書(案) 【資料2】答申書別紙(案) 【資料3】今後のスケジュールについて 【参考資料】各施策の外部評価結果一覧

( 会議の経過 )

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員長	<p>1 開 会</p> <p>○委員長挨拶</p> <p>本日の目的は、本委員会としての答申をまとめていくことである。検討すべき項目は、答申の原案に加えて各施策3項目ずつの合計18項目となる。非常にタイトになるため、円滑な進行に協力いただきたい。</p>
事務局	<p>2 議 事</p> <p>(1) 答申書(案)について</p> <p>資料1及び資料2に基づき、説明を行った。</p>
委員長	<p>意見や質問等はあるか。</p>
委員一同	<p>なし</p>
委員長	<p>続いて、資料2の各施策の委員会の評価欄について審議を行う。</p> <p>1施策15分程度の限られた時間になるが、「委員会の評価」を決定できればと考えている。</p>
委員長	<p>&lt; 施策4 &gt;</p> <p>事務事業の妥当性</p> <p>評価結果は、A：3件、B：4件、C：0件、D：0件である。</p> <p>加重平均：3.43であることから、委員会の評価を「B改善(小)」として良いか。</p>
委員一同	<p>承認</p>
委員長	<p>施策指標の妥当性</p> <p>評価結果は、A：3件、B：4件、C：0件である。</p> <p>加重平均：2.43であることから、委員会の評価を「B改善(小)」として良いか。</p>

<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>資源の方向性（予算）          評価結果は、増加：4件、維持：2件、縮小：1件である。          加重平均：2.43であることから、委員会の評価を「維持」として良          いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>資源の方向性（人員）          評価結果は、増加：2件、維持：5件、縮小：0件である。          加重平均：2.29であることから、委員会の評価を「維持」として良          いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>以上で、施策4を終了する。</p>
<p>委員長</p>	<p><b>&lt; 施策9 &gt;</b>          事務事業の妥当性          評価結果は、A：1件、B：6件、C：0件、D：0件である。          加重平均：3.14であることから、委員会の評価を「B改善（小）」と          して良いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>施策指標の妥当性          評価結果は、A：0件、B：7件、C：0件である。          加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「B改善（小）」と          して良いか。</p>

委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性（予算）</p> <p>評価結果は、増加：0件、維持：4件、縮小：3件である。 加重平均：1.57であることから、委員会の評価を「維持」として良 いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性（人員）</p> <p>評価結果は、増加：0件、維持：5件、縮小：2件である。 加重平均：1.71であることから、委員会の評価を「維持」として良 いか。</p>
委員一同	承認
委員長	以上で、施策9を終了する。
委員長	<p>&lt; 施策16 &gt;</p> <p>事務事業の妥当性</p> <p>評価結果は、A：3件、B：3件、C：1件、D：0件である。 加重平均：3.29であることから、委員会の評価を「B改善（小）」と して良いか。</p>
委員	<p>私は「C改善（大）」と評価した。コメントにも記載しているが、戸田市 は分譲マンションが多いことから、町会・自治会の未加入率が高く、それに 紐づく自主防災会比率が50%程度という話があった。</p> <p>9月2日付の日経新聞に防災の日特集でデータがでていたが、全国の自主 防災組織率が84%となっているとのことであった。定義が異なり、比較は できないかもしれないが、これこそが本質的な課題ではないかと感じたところ である。</p> <p>加重平均を用いた結果で「B改善（小）」は、了解するが、意見について</p>

	<p>は、会議録に残していただきたい。</p>
委員長	<p>委員の意見については、承知した。</p> <p>それでは、改めて確認するが、委員会の評価は、「B改善(小)」として良 いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>施策指標の妥当性</p> <p>評価結果は、A：2件、B：4件、C：1件である。</p> <p>加重平均：2.14であることから、委員会の評価を「B改善(小)」と して良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性(予算)</p> <p>評価結果は、増加：0件、維持：7件、縮小：0件である。</p> <p>加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「維持」として良 いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性(人員)</p> <p>評価結果は、増加：0件、維持：7件、縮小：0件である。</p> <p>加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「維持」として良 いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>以上で、施策16を終了する。</p> <p>&lt; 施策22 &gt;</p>

<p>委員長</p>	<p>事務事業の妥当性          評価結果は、A：3件、B：2件、C：2件、D：0件である。          加重平均：3.14であることから、委員会の評価を「B改善（小）」として良いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>施策指標の妥当性          評価結果は、A：3件、B：2件、C：2件である。          加重平均：2.14であることから、委員会の評価を「B改善（小）」として良いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>資源の方向性（予算）          評価結果は、増加：2件、維持：5件、縮小：0件である。          加重平均：2.29であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>資源の方向性（人員）          評価結果は、増加：0件、維持：7件、縮小：0件である。          加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>承認</p>
<p>委員長</p>	<p>以上で、施策22を終了する。   <b>&lt; 施策26 &gt;</b>          事務事業の妥当性</p>

委員長	<p>評価結果は、A：5件、B：2件、C：0件、D：0件である。 加重平均：3.71であることから、委員会の評価を「A妥当である」として良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>施策指標の妥当性 評価結果は、A：1件、B：5件、C：1件である。 加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「B改善（小）」として良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性（予算） 評価結果は、増加：1件、維持：6件、縮小：0件である。 加重平均：2.14であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>資源の方向性（人員） 評価結果は、増加：0件、維持：7件、縮小：0件である。 加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	<p>以上で、施策26を終了する。</p> <p><b>&lt; 施策31 &gt;</b> 事務事業の妥当性</p>
委員長	<p>評価結果は、A：1件、B：5件、C：1件、D：0件である。</p>

	<p>加重平均：3.00であることから、委員会の評価を「B改善(小)」として良いか。</p>
委員一同	承認
	<p>施策指標の妥当性</p> <p>評価結果は、A：0件、B：7件、C：0件である。</p> <p>加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「B改善(小)」として良いか。</p>
委員一同	承認
	<p>資源の方向性(予算)</p> <p>評価結果は、増加：1件、維持：6件、縮小：0件である。</p> <p>加重平均：2.14であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
委員一同	承認
	<p>資源の方向性(人員)</p> <p>評価結果は、増加：0件、維持：7件、縮小：0件である。</p> <p>加重平均：2.00であることから、委員会の評価を「維持」として良いか。</p>
委員一同	承認
委員長	以上、「議題(1)答申書(案)について」を終了とする。
事務局	<p>(2)今後のスケジュールについて</p> <p>資料3に基づき、説明を行った。</p> <p>次回の第7回外部評価委員会まで日数が限られていることから、最終的な確認については、委員長に一任いたしたいと考えている。</p>

委員長	最終的な確認について、委員長一任という提案がなされたが意見や質問等はないか。
委員一同	なし
委員長	1点、確認したい。昨年度に続き、外部評価委員会が出された様々な意見について、AやBといった形では個々の意見が見えなくなってしまうが、答申書には記述される。本委員会が出された意見が予算編成にどのように活用されているのか。あるいは、今後どのように活用されていくのかという点について教えてほしい。元々、答申の時期を前倒ししたのは、予算に活かしていくという狙いがあったと思う。そのあたりが少し気になったので確認したい。
事務局	<p>予算案の編成に合わせて答申を前倒ししたということで、今年度は11月に答申を行う予定である。本市は11月に予算案をとりまとめていくので、各部局には事前に答申(案)の状況を共有しつつ、外部評価委員会の意見を踏まえながら、予算(案)の編成を進めているところである。</p> <p>また、外部評価ヒアリングを受けた部局においては、委員の皆様からいただいた意見を活かし、来年度に反映できる部分については、随時、調整を行っているところである。さらに、それを確実なものにするものとして、答申書の内容を踏まえながら、予算案の編成を行っていく流れとなっている。</p> <p>3 閉 会</p>